

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】令和7年5月13日(2025.5.13)

【公開番号】特開2024-178263(P2024-178263A)

【公開日】令和6年12月24日(2024.12.24)

【年通号数】公開公報(特許)2024-241

【出願番号】特願2024-160077(P2024-160077)

【国際特許分類】

D 0 6 M 15/03(2006.01)

D 0 6 M 15/643(2006.01)

D 0 6 M 13/463(2006.01)

C 0 8 B 37/00(2006.01)

10

【F I】

D 0 6 M 15/03

D 0 6 M 15/643

D 0 6 M 13/463

C 0 8 B 37/00 K

【手続補正書】

20

【提出日】令和7年4月28日(2025.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

布地コンディショニング組成物であって、

(a) 240キログルトン～350キログルトンの重量平均分子量、及び

30

(b) 0.15～0.8のカチオン置換度を特徴とするポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物と、

柔軟化活性物質、フレッシュネス活性物質、又はこれらの組み合わせからなる群から選択される付着可能なコンディショニング活性物質と、

を含み、

前記柔軟化活性物質が、存在する場合、第四級アンモニウムエステル化合物、シリコーン、非エステル第四級アンモニウム化合物、アミン、脂肪酸エステル、ショ糖エステル、分散性ポリオレフィン、多糖類、脂肪酸、柔軟化若しくはコンディショニングオイル、ポリマーラテックス、又はこれらの組み合わせ、

好ましくは、第四級アンモニウムエステル化合物、シリコーン、又はこれらの組み合わせからなる群から選択され、

40

前記フレッシュネス活性物質が、存在する場合、遊離香料、プロ香料、香料送達系、悪臭制御剤、又はこれらの混合物、

好ましくは、遊離香料、香料送達系、又はこれらの混合物からなる群から選択される、布地コンディショニング組成物。

【請求項2】

前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物が、実質的に直鎖状である骨格を含む、請求項1に記載の布地コンディショニング組成物。

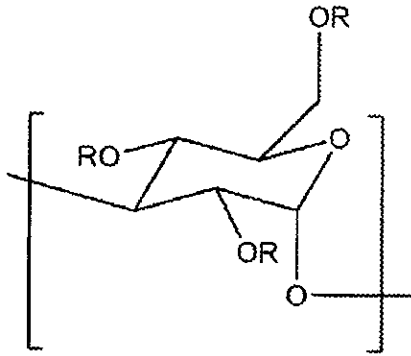
【請求項3】

前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物が、以下の構造を有する425～1200

50

個の構造単位を含む、請求項 1 又は 2 に記載の布地コンディショニング組成物。

【化 1】



10

(式中、各 R は、独立して、H 又は正に帯電した有機基である。)

【請求項 4】

前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物が、置換アンモニウム基を含む正に帯電した有機基で置換される、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

【請求項 5】

前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物が、アルキル基又はヒドロキシアルキル基を含む少なくとも 1 つの正に帯電した有機基で置換される、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

20

【請求項 6】

前記置換度が、0.3 ~ 0.7 である、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

【請求項 7】

前記組成物の 0.01 重量% ~ 3 重量%の前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物を含む、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

【請求項 8】

前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物が、置換前に決定された 90 キロダルトン ~ 190 キロダルトンの重量平均分子量を特徴とする多糖骨格に由来する、請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

30

【請求項 9】

前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物が、プレミックスとして提供され、前記プレミックスが、前記プレミックスの 5 重量% ~ 20 重量%の前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物を含み、前記プレミックスが、水を更にも含む、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

【請求項 10】

前記フレッシュネス活性物質が、香料送達系を更にも含む、前記香料送達系が、封入体を含み、前記壁が、アミノプラスチック材料、ポリウレタン、ポリ尿素、ポリアクリレート、又はこれらの混合物を含み、任意にコーティングを備える、請求項 1 ~ 9 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

40

【請求項 11】

前記布地コンディショニング組成物が、液体組成物の形態である、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

【請求項 12】

前記布地コンディショニング組成物が、 2.0 秒^{-1} 及び 2.1 で、 $1 \sim 1500$ センチポアズ ($1 \sim 1500 \text{ mPa} \cdot \text{s}$) の粘度を特徴とする液体である、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

50

【請求項 13】

前記布地コンディショニング組成物が、粒子の形態であり、
個々の粒子が、1 mg ~ 1 グラムの質量を有し、
前記粒子が、水溶性担体中に分散した前記ポリ - 1, 3 - グルカンエーテル化合物を含む、請求項 1 ~ 10 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物。

【請求項 14】

布地をコンディショニングする方法であって、
水の存在下において、請求項 1 ~ 14 のいずれか一項に記載の布地コンディショニング組成物を布地と接触させる工程と、
表面を水ですすぐ工程と、
を含む方法。

10

20

30

40

50